

集中講義時間割表

(算用数字等は教室, 下欄は休講を示す)

授業科目		学 部	日本語教育学		各論	担当教員	野田 尚史		講師	2 単位
		大学院	日本語教育論		特論Ⅳ					
講義題目		日本語教育方法論概説				時間割 コード	学 部	LB98820	履修申込期限	1 0 月 1 5 日 (月)
							大学院	LM98815		
月	日	時曜	8:50 ～ 10:20	10:30 ～ 12:00	13:00 ～ 14:30	14:40 ～ 16:10	16:20 ～ 17:50			
1 0	3 0	火		2 0 8	2 0 8 日本語教育学各論（島崎講師） 日本語教育論特論Ⅱ	2 0 8 日本語教育学演習（小河原准教授）	2 0 8			
	3 1	水		2 0 8 現代日本論演習（田中重人准教授） 比較現代日本論研究演習Ⅱ	2 0 8 日本語教育学実習（小河原准教授）	2 0 8 日本語教育学実習（小河原准教授）	2 0 8 課題研究（日本語教育学）			
1 1	1	木		2 0 8 現代日本論演習（田中重人准教授） 比較現代日本論研究演習Ⅲ	2 0 8	2 0 8	2 0 8			
	2	金		2 0 8	2 0 8	2 0 8				

「日本語教育論特 IV」「日本語教育学各論」(野田尚史)

事前課題

授業のときまでに次の課題をしてきてください。

できれば、コピーして他の受講者にも配付できるように、なるべく A 4 用紙 (枚数自由) に見やすく書いてきてください。(コピーはこちらでします。)

授業は、皆さんにできていただいたこの事前課題をもとに行います。

なるべく 2 つ以上の日本語教科書をよく見た上で、次の(1)から(3)のうちの 1 つ以上についてまとめてください。その際、日本語を学習する一人ひとりの目的やニーズを十分に考えてください。

- (1) それぞれの日本語教科書では、どんな文法事項がどのような順序で提出されていますか。また、それぞれの文法事項は、何のために提出されていると思いますか。(建前だけでなく、本音も含め、なるべく批判的に考えてください。)
- (2) それぞれの日本語教科書で扱われている文法事項の中に、必要のないものや扱い方がよくないものはありますか。
- (3) それぞれの日本語教科書では扱われていないが、本当は教えるべき事項はありませんか。(狭い意味で「文法」と言えないものでも構いません。)

教科書は初級のものでも中級のものでも上級のものでも構いません。総合的な教科書でも特定の技能を扱った教材でも結構です。2 つ以上の教科書を見るときは、なるべく同じような教科書ではなく、互いに違うタイプのものを組み合わせて見てください。

授業では、テキストは使いません。まず自分で日本語教科書と向き合って、現在の日本語教科書の方針や設計をできるだけ批判的に考えてください。

授業のときは、自分が調べた日本語教科書を含め、いろいろな教科書を持ってきてください。

この事前課題についてご質問があれば、野田尚史 (noda.hisashi@ninjal.ac.jp) にメールで問い合わせてください。